



バードライフファーム

オーナー	バードライフ・インターナショナル・ アジア・ディビジョン
水田面積	27.20アール（約823坪）
保証量	玄米1224kg
形態・品種	特別栽培コシヒカリ
ブランド	米風土「海」
CO2回収	約2720kg

生産者



各地を襲った大雨もこちらは大きな被害もなく、2回目の草刈を行っています。今年は春先から気温が高く水稻の生育が1週間以上早まり、すでに稲穂が出始めています。このまま進むともち米は8月下旬に、うるち米（コシヒカリ）の稲刈りも9月5日位から始まりそうです。あと1ヵ月余りが今年の作柄（食味など）を左右する為、一層気持ちを引き締めて管理し、皆様方と一緒に収穫の喜びを迎えたいと思っています。

エコファームHOSOYA

7月に行った作業

1. 中干し（なかぼし）

7月上旬の約2週間、田の水を抜き、乾燥させます。過度の稲の成長を抑制したり、土に新鮮な酸素を補給し、根腐れを防いで根を強くするなどの効果があります。（左下の写真）



2. 穂肥（ほごえ）

稲が穂をつけるために必要な栄養を与えるため、この時期に肥料を追加します。

4. 水の管理

「米作りは水の管理に始まり、水の管理に終わる」といわれるくらい重要な作業です。稲の成長に合わせて水深を毎日調整し管理しております。

3. イノシシ対策

イノシシは実った稲を踏み倒し、食べてしまいます。田を荒らすイノシシ対策のために、電気柵を田の周囲に設置します。（右下の写真）

